

道路縦横断計測システム【ROPO -ロポ-】

特許：第4059832号

NETIS : KT-050111-V

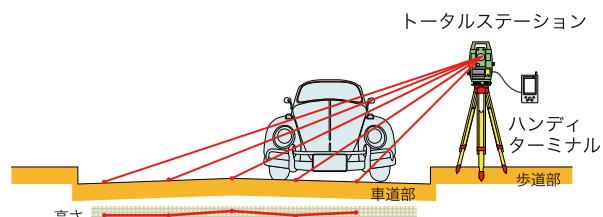
道路修繕における路面切削、切削オーバーレイなどの舗装修繕工事における路面形状の計測を効率化する計測システムです。交通規制をかけずに歩道や路肩から昼夜を問わず安全に作業することができます。

システム概要



レベルと巻尺による従来の横断測量から、この技術の活用によりモーター内蔵の測量機を利用して計測できます。測量機は水平に合わせるだけで煩わしい作業は一切ありません。測量機を据えた一箇所から複数の横断計測が可能なので、据付作業は各断面ごとに行う必要はありません。路面以外のデータを取得した場合は自動で再計測を行います。

計測後は後処理システムにデータを読み込ませるだけでスピーディーに図面作成、切削ラインの計画、数量計算書を作成できるだけでなく、人為的なミスも大幅に軽減できます。計測中の横断図をプロット表示し、現在計測したポイントの水平位置と高さを表示します。



特徴・機能

計測コストが大幅削減

計測機材は一般に使用されている測量機を使用。普段は測量機として有効利用できるので無駄がありません。作業は最小限の人数(1~2名)で行うことができます。高速道路や国道でも昼夜を問わず作業することができます。

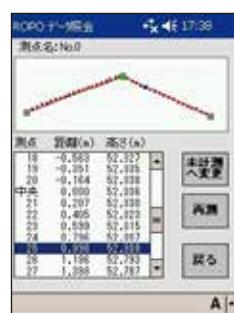
※高速道路での計測の場合は別途誘導員等が必要です。



帳票・システム画面



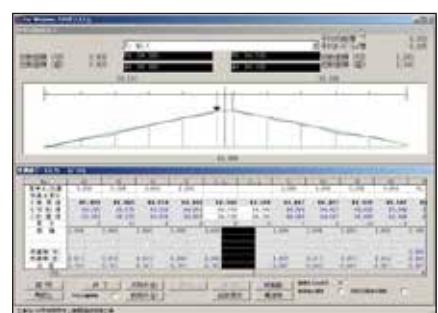
スタートメニュー



自動計測画面



計測設定画面



モニター画面 (PAVE)